

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
コロニー児童デイサービスきゃん		令和7年3月24日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	・ボールなどで遊べる部屋、宿題する部屋、おやつを食べる部屋が分かれている所は工夫されていると思う	・もう少し広いスペースが望ましい
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	・予定表を作成し、日々管理している ・適切な状態を維持している	・児童の状態によっては、手一杯になるときがあり、フォロー体制を構築していく
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		・宿題の時に机に足置きがあるなど工夫されていると思う ・かたづけしやすいようにテーマごとに箱を分け、またその箱にイラストなどで表示している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・毎日清掃している ・集団活動できる空間（ボールなど）と個別活動（宿題・制作など）ができる空間とで分けている ・ボール遊びなどでは細かくルールを設定し、室内空間でも遊べるよう工夫している	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・勉強やお話しをする部屋があり利用しやすいと思う ・クールダウンしたい児童が一人になれるところがあるのはいいと思う	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	2	・できている	・わからない
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	・定期的に保護者と話し合える場を設けており、改善すべき点がある場合は対応している ・保護者の意見などは把握して改善につなげている 今年度評価表をもとにミーティングを実施し共有があった	・すべての職員が保護者向け評価表を見ているのかわからない ・年間を通して数回チェックできるよう、時期を決めて点検する
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・毎月ミーティングを実施しそこで意見を出し合っている ・意見は聞いてもらえていると思います	・個別での意見交換の場があるが、全体での意見する場や時間は少ない。ミーティングなどを充実させていく必要がある
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		・外部評価がされているかわからない ・第三者による外部評価の機会がない
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・オンラインでの研修がありました ・法人で動画研修を実施した。たくさんの項目があり、事業所に合わせた内容で実施できた。	・動画での研修があるが、わからなかった事を問う機会がなかった。動画を見るだけでなく、その後職員間での話し合い、意見交換を行っていく
11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	3	・作成公表されていると聞きました。	・公表されているページを見たことがない職員が多い為、周知を行っていく	
12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		・独自のアセスメントシートを作成し、計画作成に必要な情報収集を行っている		
13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		・モニタリングやミーティング等で情報を共有したうえで、全職員で検討している		

14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		・個別計画書をファイリングして、いつでも確認できる環境にしている	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		・職員間同士で日々の確認作業が行われている ・アプリを活用し、子供の日々の行動、活動内容を従業員全員で共有できている ・アセスメントシートを活用している	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1	・作成できている	・ガイドライン内容を把握できていない職員がおり「放課後等サービスの提供すべき支援」の職員理解を進めていく
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	3	・特定の担当がプログラムを作成しているが、内容についてはチームで話し合いながら決めている。 ・年間計画や月の活動計画を上手に作れていると思う ・担当者を決め、その担当者が年間行事計画とのすり合わせ、職員の意見を集めて作成している・他の職員に意見を聞きながら作成している	・個人に任せてしまっている。全員が立案しているわけではない。全員が参画し意見を出し合える環境づくりを目指す必要がある
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	・新しい公園や活動などを調べ工夫している ・平日をあえて個別活動にし、児童が能動的に集い様々な活動が生まれるシステムを行っている。 ・しばらく行っていない公園や初めての場所も取り入れ実施している	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		・個別の課題と集団の中での課題をバランスよく計画している	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	3	・リーダーを決め全体の進行、連携を担当している。	・「必ず」行っているとは言えない。業務分担当ボードに張り出して、個々がそれぞれに確認を行っている状況の為、朝礼を設定する
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	3	アプリを活用し、個別記録を共有し振り返りを行っている	・「必ず」行っているとは言えない。気になるところは個別で行っているが、全体で行う終礼の実施を検討していく
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		・担当制で、全員の記録が毎回利用ごとに記録され残されている	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		・毎月行われている	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1	・創作活動・地域交流の機会の提供、自立支援取り組みなど複数行われている	・地域の活動がよくわからない
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	・おやつを買い物形式、宿題の実施や遊びの選択など多くの自己選択・決定支援が行われている	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	・児発管以外も児童に合わせ参加している	
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		・積極的に実施している	

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		・担当者を決め、厳密に行われている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	3	・就学前の情報などを文書で共有がある	・現在はその対応をしていないが、必要性がある場合は対応していく
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	・必要な場面で実施している	・卒業後の情報はやっているのかわからない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	4	・センター主催の研修会に参加している。	・参加したことがない
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	・児童館と行うことがあった。 ・公園で他児童を交えて遊ぶことがある	・日々の公園などで機会は作っているが、少ない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		7		・参加したことがない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		・実施できていると思う ・努力している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・情報提供を行っている	・わからない
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		・管理者のほうで利用開始前に実施している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		・アセスメントの段階で本人と保護者から聞き取りを行っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	4	・保護者会を毎年行っている ・行事等で保護者や家族参加があり交流できている ・保護者参加行事が多い	・親子参加の行事はあるが、兄妹間の交流がない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		・毎月お便りや活動内容新聞を作成し配布している ・行事予定表を発行している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		・写真などの利用に関しては必ず保護者に確認している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	3	・アプリ、会報誌など様々な形で情報をお伝えしております。	・わからない
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7		・ハロウィンなど地域の方をお願いして交流を行っている	・地域の方を招待することがない。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		・消防の方に来ていただき救急救命の講習を行った	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	3		わからない

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	利用開始前に事前に確認している。 定期的に点検して変更がないか確認している	・わからない
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	5	保護者から情報をいただいているが、医師の指示書はない ・指示書に基づく対応は行っていないが、年に2回アレルギー情報の点検を保護者に行っている	・アレルギーチェックは行われているが、詳しい内容まではわからない ・対象児童がいない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		・会報誌、アプリを通じて行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		・事業所内でファイリングして保存、職員で共有している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		・市主催の虐待防止研修に参加、その後職員向けに研修を実施し共有した	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		7		・対象となる児童がいない